

市政に対する

一般質問

各質問議員の
QRコードからは、
それぞれの一般質問の
動画をご覧いただけます。



荒川 洋子 議員

学校体育館へエアコンの設置を

代表質問

自治体による公立小中学校体育館へのエアコン設置に対しては、文部科学省も補助制度を設けており、設置加速へと今年度から補助率を引き上げ、補助の対象にエアコン設置に加え、屋根や床、壁などへの断熱工事の費用も含まれるとしています。

このような国の支援制度を活用し、子ども達の熱中症対策、災害時の避難所としての観点から学校体育館へのエアコン設置に取り組んでいただきたい。

答弁

学校体育館は、大空間であるため、空調設備の設置や使用時には、多額の経費を考慮する必要があります。

猛暑による児童・生徒の熱中症対策、また、災害時の避難所での使用が想定されるので、学校体育館への空調設備の設置は、国の補助事業等を活用できるよう、機器の選定や設置方法などの課題について検討します。なお、機器の選定については、引き続き、様々な観点から調査研究していきます。

- 学校体育館へのエアコン設置について
- 災害時のトイレ対策について
- 認知症事故救済事業の導入について
- 市役所窓口には軟骨伝導イヤホンの設置について
- こども誰でも通園制度(仮称)について
- ワクチン接種の取組について



一般質問はこちら



中村 和彦 議員

- 産業分野の諸課題について
- 中心市街地の活性化について
- ヤングケアラーの現状把握と今後の対応について
- 教育分野の諸課題について



一般質問はこちら

てらうち産業団地の企業誘致に向けた具体的な取組は

代表質問

真岡てらうち産業団地企業誘致基本方針によれば、従来から想定される本社機能、研究開発機能も誘致対象に加えられました。それらの機能が誘致できれば、より強固な財政基盤の確立、企業撤退のリスク抑制、若者の雇用定着などにつなげることができると訴え続けてきましたので、高く評価するものです。

そこで、本社機能や研究開発機能の誘致に向けた今後の具体的な取組について伺います。

答弁

本社機能や研究開発機能などの移転促進のための支援制度は、現在、既存の工業団地及び産業団地に適用している固定資産税、都市計画税相当額を3年間補助する企業立地促進補助金など、様々な補助制度が本社機能や研究開発機能が立地される場合にも適用されます。

これらの支援制度を真岡てらうち産業団地の立地企業にも適用することにより、本社機能、研究開発機能も含めた企業誘致を促進していきます。

真岡てらうち産業団地企業誘致基本方針…地域経済の持続可能な発展を図るため、経営内容が健全で安全性・継続性・発展性のある企業（本社機能、研究開発機能、生産機能等）を効果的に誘致することを目的として定めたものです。



佐々木 重信 議員

- 真岡と二宮の合併を検証し、スマートインターチェンジ等の施策を目玉に事業展開して二宮地区に恩返しする考えがあるのかについて
- 市長の政治団体「真友会」への寄付金に関わる件について、市政を与る市長として市長自身の考えについて
- 新庁舎に関する件について



一般質問はこちら

二宮地区にも目玉事業を

質問

二宮地区全体を見てみると、大きな目玉事業が実施されていないことに気がきます。

石坂市長7年にわたっての真岡地区と二宮地区の目玉事業の予算状況を検証すると、真岡地区へは新庁舎整備85億円、周辺整備43億円、総合運動公園70億円など、約200億円の予算ですが、二宮地区へは大きな事業の予算は全くありません。

この状況をどのように考えているのか伺います。

答弁

合併以来、旧真岡市、旧二宮町を区別することなく、市民の満足度向上に資する事業を展開してきました。

事業の実施にあたっては、市全体を一体として捉え、社会情勢や時代の要請に合わせ、最適なものを判断、実施し、市全体の均衡ある発展と住民福祉の向上を目指して行っているもので、一部地域に偏ったものではありません。

今後も、全ての市民・地域が満足できる事業を展開していきます。



市井 元 議員

- 自治体におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)推進について
- 地域経済の活性化について
- 道路整備について
- 海外友好都市の交流について
- 公共施設・交通について



一般質問はこちら

今後のプレミアム付き商品券の発行は

質問

現在、中小企業は物価上昇、燃料費高騰やコロナ融資の返済などが重なり、大変、厳しい状況下にあると認識しています。

そこで、消費者も商工業者も支持しているプレミアム商品券を地域経済の起爆剤として、引き続き、発行して頂きたいと考えていますが、今後も、プレミアム商品券を発行する考えはあるのか伺います。

答弁

今年度は、物価高騰の影響を受けている市民の消費喚起と地元事業者を支援するため、プレミアム率を20%、販売額を3億円に増額し実施しました。

販売状況としては、「わたのみ商品券」は販売額を超える申込みがあり、「にのみやプレミアム商品券」は販売開始後14日間で完売しています。

今後の発行については、今回の事業効果の検証を十分に行ったうえで検討していきます。

※プレミアム付き商品券…真岡商工会議所の「わたのみ商品券」、にのみや商工会の「にのみやプレミアム商品券」といったプレミアム付きの商品券です。



日下田 喜義 議員

- いがしらリゾートのアグリゾーンの推進について
- ごみの不法投棄について
- スマート農業の推進について
- 森林環境の維持管理について



一般質問はこちら

「いがしらふぁーむ」の整備効果と今後の構想は

質問

いがしらリゾートのアグリゾーン内にオープンした「いがしらふぁーむ」は、家族連れやカップルなど、いろんな季節の新鮮な野菜の収穫と食味を楽しむことができる魅力的な体験農場であり、新たな本市の魅力ある来訪地として期待しています。

アグリゾーンは、市や周辺地域にどのような活性化と魅力や認知度の向上をもたらすのか。また、今後の構想はどのようなものか伺います。

答弁

効果としては、あく里っ娘を中心に観光交流拠点として、飲食機能の充実や年間を通して体験コンテンツを提供し集客力の向上を図ることで、地域の賑わい創出につながるとともに、日本一のいちごのまち真岡のPRにつながるものと考えています。

観光いちご園の担い手育成のため創設した研修制度を推進し、観光いちご園の拡大を目指すとともに、収穫体験圃場を充実させることにより、更なる集客力の向上を図ります。

※アグリゾーン…あく里っ娘、井頭観光いちご園周辺をアグリゾーンと位置付け、日本一のいちごを核とした農業拠点の整備を推進しています。



飯塚 正 議員

- 新型コロナウイルス感染拡大について
- 学校給食費の徴収について
- 都市計画道路中郷八木岡線の道路整備事業について
- 行屋川の管理について
- 公園等の管理について



一般質問はこちら

学校給食費の徴収について 真岡市の現状は

質問

教員の長時間勤務とその改善策として、学校給食費の徴収については公会計化を推進するよう文部科学省は2019年7月31日、通知を出しています。この通知に沿って、真岡市も教職員に負担をかけないために速やかに学校給食費の徴収を公会計に移行するよう令和元年12月定例会で求めました。

当時から約4年経過しましたが、現在真岡市は、どのようになっているかを伺います。

答弁

徴収方法の現状については、小中学校23校のうち、口座振替で徴収している学校が20校、現金にて徴収している学校が3校となっています。

また、公会計化への方向性については、令和8年度から開始できるよう準備を進めているところです。

学校給食費徴収・管理に関するガイドライン…地方公共団体における公会計化を促進すると共に、保護者からの徴収・管理業務を地方公共団体が自らの業務として行うことを促進するために文部科学省が2019年7月に作成したものの。



七海 朱美 議員

- 国内の自治体との友好都市締結について
- 真岡市における平和教育について
- 五行川河川緑地の利活用について
- 真岡市における有機農業について



一般質問はこちら

小中学生の平和記念式典への参加を

質問

今年8月、複数の栃木県内の中学生が広島での平和式典に参加しました。

いずれも平和式典に参列したことが、戦争の恐ろしさ、そして二度と繰り返してはいけないという思いを深く刻むことになりました。そして、この体験を、一人でも多くの人に語り継ぐことです。

改めて、小中学生の平和記念式典への参加について伺います。

答弁

本市としては全ての児童生徒に同じ平和教育を浸透させていきたいと考えていますので、広島での平和記念式典への小中学生の派遣については、現時点では実施していません。

次世代を担う本市小中学生に原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さ、国際平和の大切さを引き継いでいくことは、あらためて重要なことです。

これまで実施している事業との教育的な効果を検証し、派遣も視野に入れた調査をしていきます。



服部 正一郎 議員

- ふるさと納税について
- 防犯カメラの設置拡大について
- 農業者支援策について
- 歴史的観光資源の発信について



一般質問はこちら

市内の公共施設等に防犯カメラの設置を

質問

近年、各種犯罪が増加の一途をたどり、広域化複雑化しています。安心安全な地域に住みたいという思いは、市民すべてにとって素朴な願いです。犯罪防止の万策はなかなか難しい中、地域の皆さん相互の目配り、そしてそれを支える防犯カメラの設置が当面の方策であると考えます。設置場所の優先順位はあるのか、また、今後、市民の安心安全のために、市内の公共施設等、設置数増加の計画はあるのか伺います。

答弁

今後の公共施設等への防犯カメラ設置拡大の施策・方針についてですが、設置については、各施設の管理状況や実態に照らし、カメラ設置の必要性があると施設管理者が判断した場合、個人情報保護の観点も考慮しながら、適宜検討してまいります。



渡邊 隆 議員

- 2023オールキッズトライアスロンジャパンin真岡・井頭公園について
- 農業行政について
- 水道事業について
- 学童保育について
- 学校関係について



一般質問はこちら

2023オールキッズトライアスロンジャパンin真岡・井頭公園の今後は

質問

水泳と自転車、そして長距離を走るスポーツトライアスロン、別名鉄人レースとも呼ばれます。このレースのジュニア大会「2023オールキッズトライアスロンジャパンin真岡・井頭公園」が9月3日に初めて開催されました。大会会長から「井頭公園をキッズトライアスロンの聖地にしたい」とのコメントがありましたが、市長はどのように捉えているのか伺います。

答弁

本市としても、大会開催に伴ない、県内外から多くの来場者が訪れ、更に周辺施設を利用していただくことは、大変喜ばしいことです。また、今後、キッズトライアスロンの聖地となることを目途に継続開催されることは、本市のPRにもなり、周辺施設の利用者増加等の経済効果をもたらし、現在進めている「いがしらリゾート」の活性化にもつながるものと考えています。